

### 3. 帰りは加東・三木の酒米 山田錦の里を訪ねる



「山田錦」と並ぶ幻の酒米と呼ばれる酒米「愛山」があるのを初めて知りました 加東市木梨の里で 2015. 9. 11.



山田錦の里 三木吉川の田園地帯



北神戸 淡河の里で

帰り滝野・社 IC の直ぐ南から、東へ折れて 中国縦貫道に沿いの丘陵地に広がる山田錦の里 加東市の東条・三木・吉川へ。いつもは国道 175 号線を小野市天神まで下って、ここから東へ吉川の方へ行くのですが、滝野・社 IC のすぐ南で 社・東条への案内標識をみて、滝野から東へ折れて、中国縦貫道に沿って、三木・吉川の方へ出ること。国道 175 号線から東へ県道 17 号線に入り、街中を抜けるとすぐ前方北側を走る中国道にかけて、広大な田園が広がっている。そして、遠くに見える田園の畔のあちこちに、旗が幾つも見える。ここも酒米の里だ。近づくとよく知る灘の酒蔵「剣菱」の旗。でも旗には「愛山契約地」の文字。



剣菱の酒造りに欠かせぬ酒米「山田錦」の相棒がこの地で栽培される酒米「愛山」であること初めて知りました 県道 17 号線 加東市木梨で 2015. 9. 11.

灘の酒蔵 剣菱の「山田錦」の契約地が口吉川の細川町他吉川や三木にあるのは知っていましたが、「愛山」の名の付く酒米についてはよく知らず、この加東市藤田・木梨集落周辺にも剣菱が酒米の契約地を持っているのだとその時は軽く思っていました。家に帰って酒米「愛山」を調べてびっくり。インターネットに幻の酒米「愛山」の名とともに、「愛山」は酒米の最高峰なんだと。びっくりしました。